

沼津西ロータリークラブ



2025～2026 年度・クラブテーマ

「手を取り合い行動しよう」

会長 杉山 真一 / 幹事 富岡 由樹

第 1557 回 第 35 卷 16 号 2025 年 11 月 13 日

■■ 本日のプログラム ■■

補助金について

地区ロータリー財団委員会 鈴木浩明 様

理事会⑥

■11月のプログラム■

1558 回 12:30 11 月 20 日(木)	特殊詐欺について 沼津警察署生活安全課 課長 山田一博様 アクアガーデン迎賓館
11 月 27 日(木)	祝日週休会

■12月のプログラム■

1559 回 12:30 12 月 04 日(木)	クラブ協議会③ 下期活動計画 アクアガーデン迎賓館
1560 回 12:30 12 月 11 日(木)	地区大会報告 地区大会参加者 理事会⑦ アクアガーデン迎賓館
1561 回 18:30 12 月 18 日(木)	クリスマス家族例会 クラブ管理運営委員会 アクアガーデン迎賓館
12 月 25 日(木)	裁量休会③

例会場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37

アクアガーデン迎賓館沼津

TEL 055-920-5200

事務局 久松会計事務所内

TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600

E-mail: numawestrc@gmail.com

例会日 毎週木曜日 12:30 点鐘

公共イメージ向上委員長 山本宜司 / 編集者 下田朗弘

出席報告 会員数 21 名

例会	会員数	出席数	出席率
1557 回	19 名	16 名	84.21%

会長挨拶

● 会長 杉山真一 ●

皆さん、こんにちは。

11 月はロータリー財団月間です。

ロータリー財団は、私たちの奉仕活動を世界中で支える重要な柱であり、平和の推進、疾病の予防、教育の支援など、さまざまな分野で持続可能な変化をもたらしています。

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を構築できるように支援することにあります。

これに基づき私たちのクラブでも、これまでに奨学生の受け入れなど多くの成果を上げてきました。これらの活動は、皆さん一人ひとりのご協力と支援とご理解があってこそ実現できたものです。

今月は、ロータリー財団の意義を改めて見つめ直し、未来への投資としての寄付について考える良い機会です。小さな一步が、世界のどこかで大きな希望につながることを、私たちは知っています。

特に「Every Rotarian, Every Year (毎年、すべてのロータリアンが)」という理念のもと、会員一人ひとりの寄付がポリオ根絶や平和フェローの育成など持続可能な未来への投資となっています。

ぜひこの機会に、ロータリー財団への理解を深め、可能であれば寄付という形でのご協力もご検討いただければ幸いです。

私たちの奉仕の輪が、より広く、より深く世界に届くよう、共に歩んでまいりましょう。

この後、外部卓話にて地区ロータリー財団委員会の鈴木様に補助金についての卓話を予定しております。

今後とも、皆さまのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

●ゲスト

地区ロータリー財団委員会

補助金小委員会委員 鈴木浩明様：富士宮 RC

●ビジター なし

●欠席者 (3名) 鈴木和憲、富岡由樹、内田逸美

●他クラブへの出席者 なし

●スマイル報告

- 杉山真一、2.本村文一：鈴木浩明様、本日の卓話、宜しくお願い致します。
- 山田和典：先週、欠席いたしました。
- 小野洋子：早退します。

幹事報告

1.他クラブの例会変更等

- ①沼津 RC 11/28(金)休会 MU:無
- ②富士山吉原 RC 11/20(木)夜間例会 MU:無
- ③沼津柿田川 RC 11/26(水)4週目の為例会無し
MU:無

2.報告・連絡事項

- ①本日は例会後、理事会がありますので、理事の方は出席をお願いいたします。
- ②次週の例会は、友人同伴例会を開催します。
友人を紹介ください。
- ③12/4 の下期活動計画の原稿を、次週 20 日までに事務局に提出してください
- ④12/4 の例会時に、ポリオプラス「古着 de ワクチン」プロジェクトで古着を集めます。ご協力お願いします。

理事会報告

1. 報告事項

- ①10/27(月)付け、渡邊勝也君より休会届が提出され、理事会にて承認されました。
(令和7年10月25日～令和7年12月31日まで)
- ②10/27(月)付け、下原満知子君より休会届が提出され、理事会にて承認されました。
(令和7年10月25日～令和7年11月30日まで)

2. 協議事項

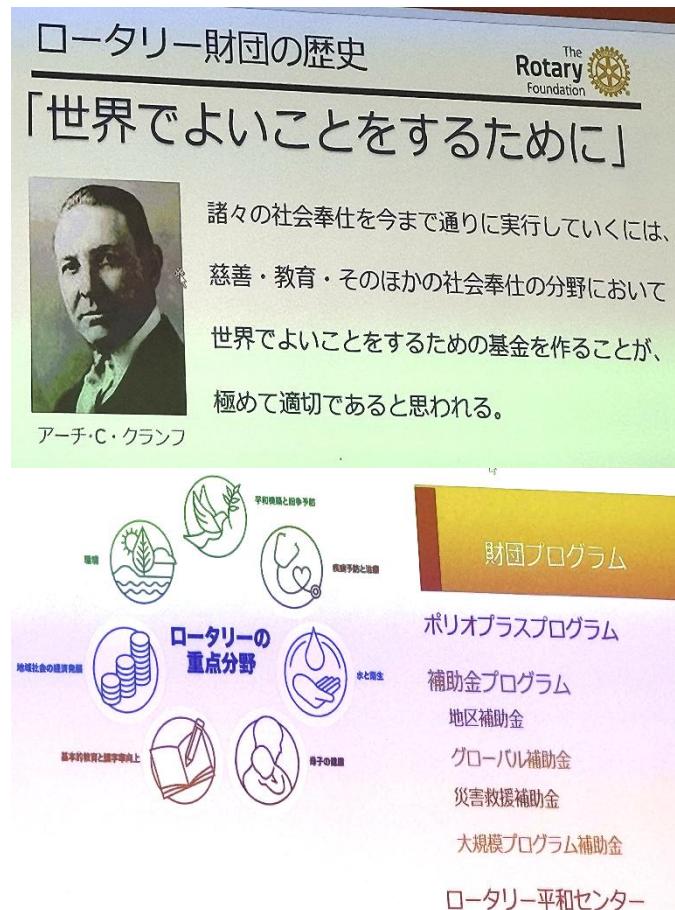
- ①12月度例会プログラムの件 クラブ管理運営委員長 山田和典君 → 別紙のとおり承認。
- ②12/18(木)開催のクリスマス家族例会の件
クラブ管理運営委員長 山田和典君
→予算等について継続審議。
日程、場所（アカガーデン迎賓館沼津）は確定とする。
- ③細則一部変更について『クラブフォーラム開催』の件
山田和典君
来期プログラム作成にあたり、裁量休会の年4回上限を撤廃してほしい
→ クラブ細則変更の検討に向けて準備を進める。

3. その他

- ①2クラブ合同例会（沼津柿田川RC）の開催日程等
 - ・日程 令和8年2月26日（木）
 - ・会場 沼津リバーサイドホテル

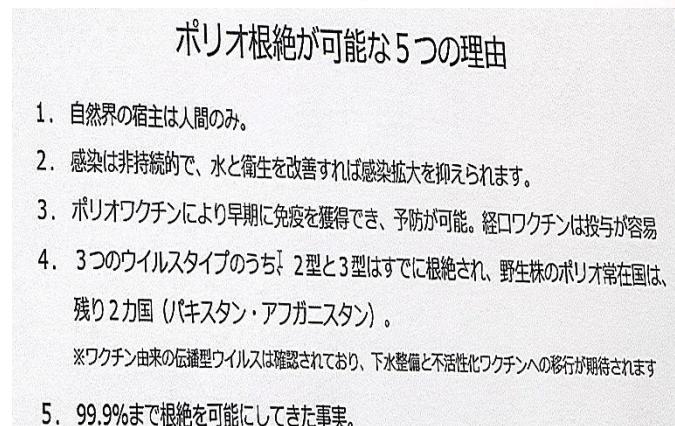
卓話

第2620地区ロータリー財団委員会
補助金小委員会 鈴木 浩明 様



The slide features a portrait of Arch C. Clapp and text about the history of the Rotary Foundation. It also lists various programs:

- ロータリー財団の歴史
- 「世界でよいことをするために」
- アーチ・C・クラップ
- 諸々の社会奉仕を今まで通りに実行していくには、慈善・教育・そのほかの社会奉仕の分野において世界でよいことをするための基金を作ることが、極めて適切であると思われる。
- 財団プログラム
- ポリオプラスプログラム
- 補助金プログラム
- 地区補助金
- グローバル補助金
- 災害救援補助金
- 大規模プログラム補助金
- ロータリー平和センター

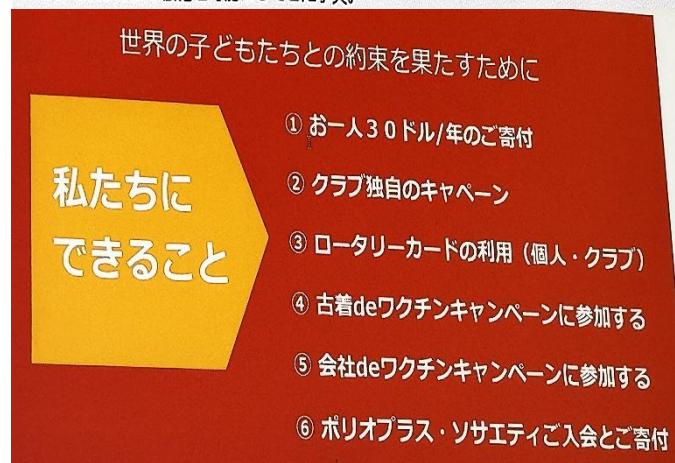


ポリオ根絶が可能な5つの理由

1. 自然界の宿主は人間のみ。
2. 感染は非持続的で、水と衛生を改善すれば感染拡大を抑えられます。
3. ポリオワクチンにより早期に免疫を獲得でき、予防が可能。経口ワクチンは投与が容易
4. 3つのウイルスタイプのうち、2型と3型はすでに根絶され、野生株のポリオ常在国は、残り2カ国（パキスタン・アフガニスタン）。

※ワクチン由来の伝播型ウイルスは確認されており、下水整備と不活性化ワクチンへの移行が期待されます

5. 99.9%まで根絶を可能にしてきた事実。



世界の子どもたちとの約束を果たすために

私たちにできること

- ①お一人30ドル/年のご寄付
- ②クラブ独自のキャペーン
- ③ロータリーカードの利用（個人・クラブ）
- ④古着deワクチンキャンペーンに参加する
- ⑤会社deワクチンキャンペーンに参加する
- ⑥ポリオプラス・ソサエティご入会とご寄付